



新発売する「金農パンケーキ 抹茶ホイップ&つぶあん」（左）と「金農 男鹿の塩バターメロンパン」

秋田市の金足農業高校（工藤雅文校長）とコンビニエンスストア・ローソンのコラボ商品「金農パン」の新作が23日から県内のローソンで販売される。商品完成を報告しようと同校生徒らが20日、県庁を訪れ、鈴木健太知事に新商品をPRした。

新商品は「金農パンケーキ 抹茶ホイップ&つぶあん」（1個194円）と「金農 男鹿の塩バターメロンパン」（1個143円）の2種類。パンケーキの生地には男鹿産の米粉と卵が使われ、つぶあん

新作「金農パン」 あす発売

県産小麦粉や男鹿の塩使用

ドしたもちりとした食感が特徴。メロンパンは県産の小麦粉と男鹿半島の塩を使用し、デニッシュ生地にはバターが香し、甘じょっぱさを楽しめる。

「抹茶が苦手な人でも食べられるよう、程よい苦みに調整した」「男鹿半島の塩を使用した甘じょっぱさが魅力」。パンケーキを考案した木村紗良さん（2年）と、メロンパンを考案した高橋こころさん（3年）は、鈴木知事に商品開発の裏側や商品のアピールポイントをこう説明した。試食した鈴木知事は「パンケーキはあんことホイップの甘さがちょうどいい。メロンパンは甘さとしょっぱさのコンビネーションがいい。間違いないと思う」と太鼓判を押した。

訪問後、木村さんは「もちふわ」な食感が癖になる。学校や仕事で疲れている人の癒やしになったらうれしい」と話し、高橋さんは「幅広い世代に楽しんでもらいたい。歴史ある金農パンが多くの人の手元に届いたらうれしい」と語った。

新作は23日から県内のローソン179店で先行販売し、この日は秋田市のローソン八橋大畑店で生徒による店頭販売も行われる。27日からは東北各県の995店舗に並ぶ。販売期間は約1カ月を予定。

ローソンと同校は2012年からコラボ商品の開発に取り組む。14年目

生徒、鈴木知事に魅力PR



新商品を手にする鈴木知事（下段右から3人目）と生徒ら

となる今回の商品は、生徒らが考案した224案の中から秋田らしさを新商品などを考慮し4商品が作られた。秋には、佐

（遠山龍生）